

目次	
1. 外観パース	1
2. 内観パース	2
3. 設計概要	3
4. 配置図	4
5. 平面図	5
6. 立面図	9
7. 断面図	11
8. 建替計画	12

1. 外観パース





3. 設計概要

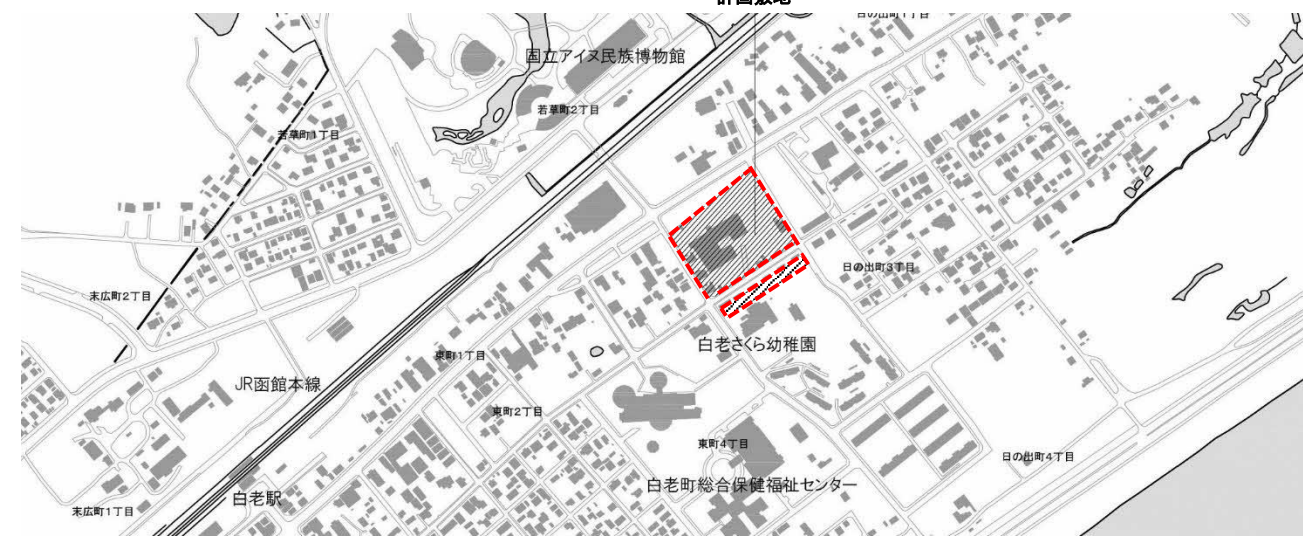
■敷地概要

地名地番	北海道白老郡白老町日の出町3丁目46-1の内, 50-4, 44-63の内
敷地面積	14,815.87㎡（病院建設敷地）、約2,380㎡（南側駐車場敷地）
用途地域	第1種住居地域
防火地域	指定なし
その他	建築基準法第22条区域
基準建ぺい率	60%
基準容積率	200%
周辺道路	東側：幅員6.5m（日の出1号通り）、西側：幅員8.5m（日の出通り） 南側：幅員9.0m（南中通り）
日影規制	4h/2.5h H=4.0m

■建物概要

主要用途	病院（40床）、介護医療院（19床）		
診療科目	内科、整形外科（外科）、小児科、出張医による専門外来診療		
構造・階数	鉄筋コンクリート造（耐震構造）、地上4階（高さ16.268m）		
建築面積	2,580.21㎡		
延べ面積	7,005.18㎡		
階別概要	階	床面積（㎡）	主要諸室
	4階	337.23㎡	機械室、屋上避難テラス
	3階	1,961.59㎡	病棟、介護医療院、リハビリ室、リハビリテラス
	2階	2,126.15㎡	エントランスデッキ、外来、救急、健診、検査、レントゲン、薬剤、給食、事務、医局、会議室
	1階	2,580.21㎡	ピロティ駐車場、ゴミ庫、物品庫、機械室、霊安室
駐車台数	屋外外来用 67台、発熱外来用 4台、ピロティ内 19台（車いす、おもいやり、福祉タクシー待機、サービス用等）、職員用 91台 計 181台		
駐輪台数	12台		

■案内図



■構造概要

構造種別	基礎構造：鉄筋コンクリート造、上部構造：鉄筋コンクリート造
構造形式	耐震構造、耐震安全性（Ⅱ類・A類・甲類）
架構形式	耐震壁付きラーメン構造
基礎形式	杭基礎（高支持力既製コンクリート杭工法）

■設備概要

電気設備	
受変電設備	受電方式：高圧1回線受電、屋内型キュービクル
非常用発電設備	屋内型ディーゼル発電機 250KVA（72時間運転可能）、燃料：灯油
照明設備	全館LED照明、人感センサー調光制御あり
その他	幹線動力設備、構内交換設備、全館放送・非常放送設備、テレビ共同受信設備、監視カメラ設備、入退室管理設備、ナースコール設備、自動火災報知設備 等

空気調和設備

熱源設備	灯油焚き真空式温水器＋空冷式ヒートポンプビル用マルチエアコン 地下オイルタンク（10,000ℓ）、ロードヒーティング設備
空調設備	ヒートポンプ式外気処理空調機＋空冷式ヒートポンプビル用マルチエアコン
換気設備	第1種換気方式＋第3種換気方式
排煙設備	自然排煙
自動制御設備	空調集中管理、異常故障等警報、エネルギー使用等測量

衛生設備

給水設備	受水槽＋加圧給水ポンプ
給湯設備	灯油焚き真空式温水器（中央給湯方式）、ガス給湯器（プロパンガス）
排水設備	汚水・雑排水合流方式
衛生器具設備	節水型衛生器具、自動水栓
医療ガス設備	1Fマニホールド室内の医療ガスボンベにより供給
消火設備	スプリンクラー消火設備、連結送水管設備、移動式粉末消火設備

搬送設備

昇降機設備	エレベーター3基（定員：15人、荷重：1000kg、かご内法：W1500×D2500×H2300）
-------	---

■災害時対応

ライフライン 継続性	電 気 非常用発電機を設置し3日分の電源を確保する 給 水 災害時使用量の3日分の上水を貯水する 排 水 地下ピットに汚水貯留槽を設置し3日分の汚水を貯留する 燃 料 地下埋設オイルタンクを設置し3日分の燃料を備蓄する
津波避難設備	避難場所：4F屋上、3Fリハビリテラス、2Fエントランスデッキ 収容人数：1,520人 避難設備：屋外階段、屋上手摺、非常用コンセント、屋外非常用照明 非常時解錠扉、備蓄倉庫、防水扉、水密区画

4. 配置図

■ 車両動線計画

一般車両

出入口：メイン出入口

駐 車 場： 外来駐車場、ピロティ駐車場（車いす等）

乗降場所： ピロティ内車寄せスペース

サービス車両

出入口： サービス車両入口、出口

駐 車 場： ピロティ駐車場

タクシー

出入口：メイン出入口

乗降場所： 2階エントランスデッキ（待機スペース有）

バス（元気号・ぐるぽん） →

出入口：バス専用入口、出口

乗降場所： ピロティ内車寄せスペース（病院利用者）

バス専用出口スペース（薬局利用者）

救急車 →

出入口：救急車専用入口 ※出口はメイン出入口を利用

乗降場所：2階エントランスデッキ（待機スペース有）

■ 歩行者動線計画

- ・歩行者は敷地に面した3方の道路からそれぞれアプローチできる計画とする。歩行者と車両の動線を分離し、安全な導線計画とする。

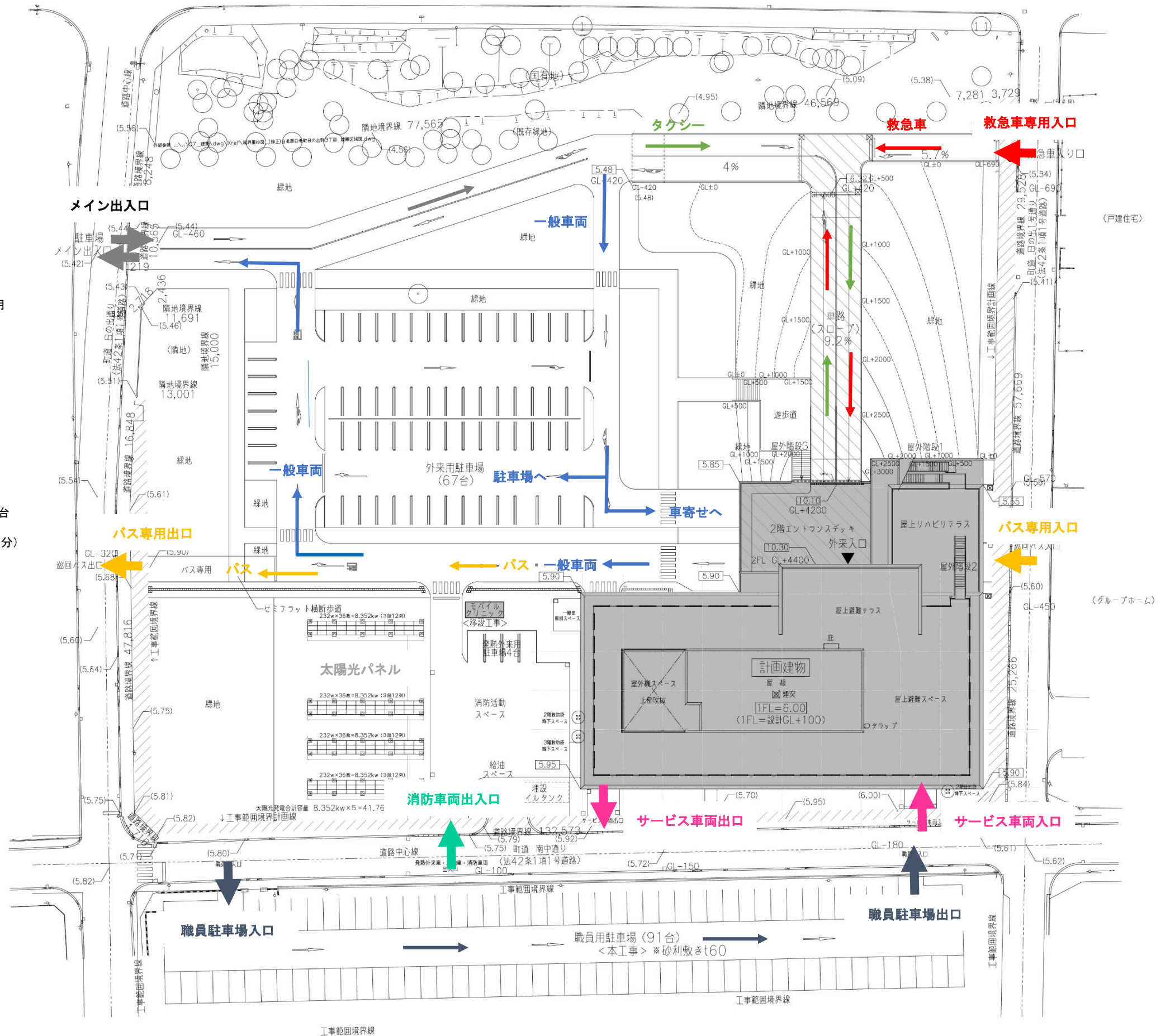
- ・日の出通りからピロティ内サブエントランスにつながる歩道に点字ブロックを設置する。

■ 駐車場・駐輪場計画

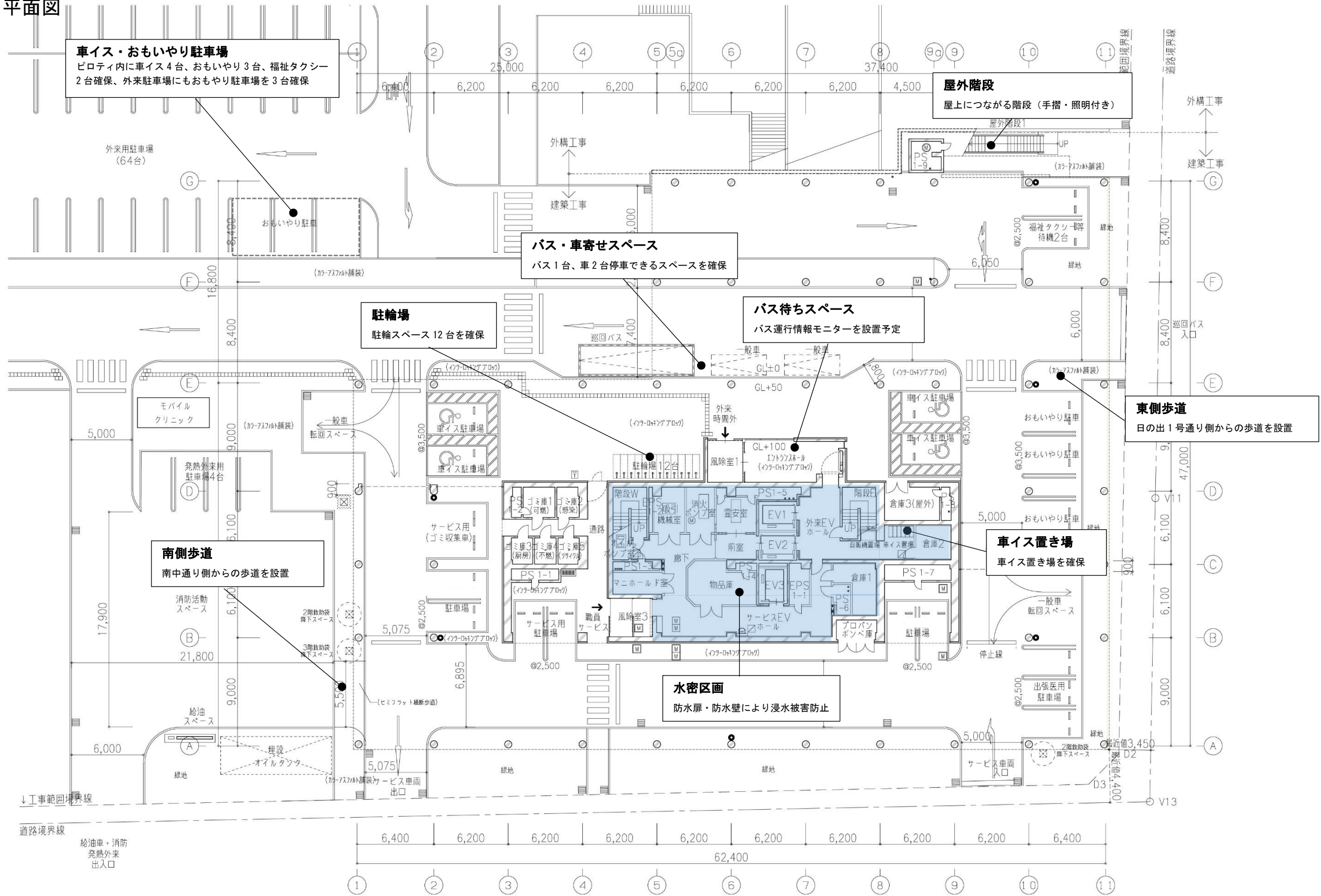
- ・外来駐車場 67 台、発熱外来駐車場 4 台、ピロティ駐車場 19 台
職員用駐車場 91 台 計 181 台
- ・駐輪場はピロティ内サブエントランス西側に設置する (12 台分)

■ その他

- ・火災時の消火及び救助活動を想定し、消防活動スペースを計画する。同スペースは平時利用として発熱外来スペースを兼ねる。
- ・敷地内に太陽光パネルの整備を検討する。発電した電力は全て病院内で利用し、電気料金の低減を図る。※本事業外
- ・病院周辺歩道のバリアフリー化を計画し、誰もが円滑に移動できる環境整備を推進する。※本事業外



5. 平面図



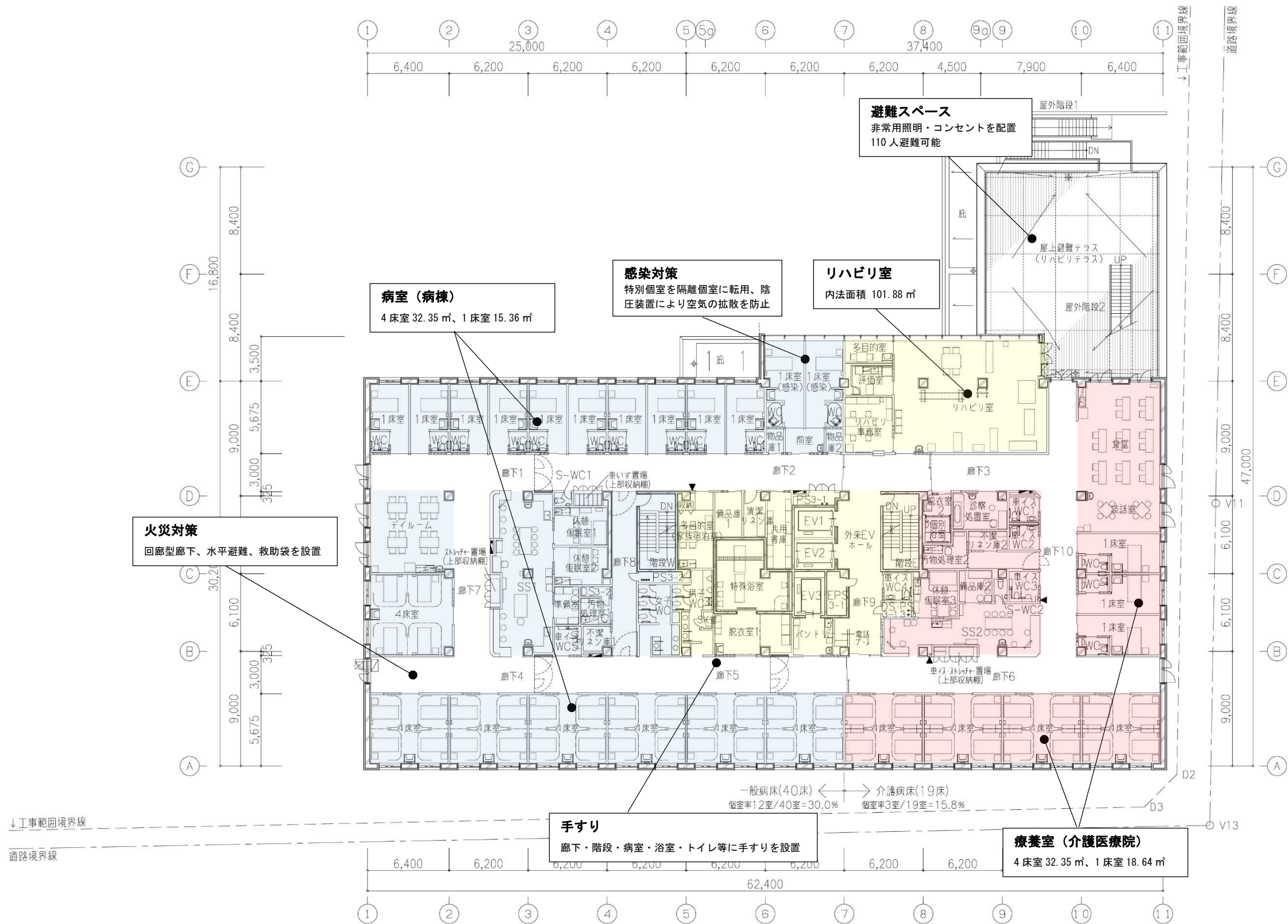
＜主要諸室＞
ピロティ駐車場、外来サブ出入口、サービス等出入口、霊安室、設備関係諸室

1階平面図

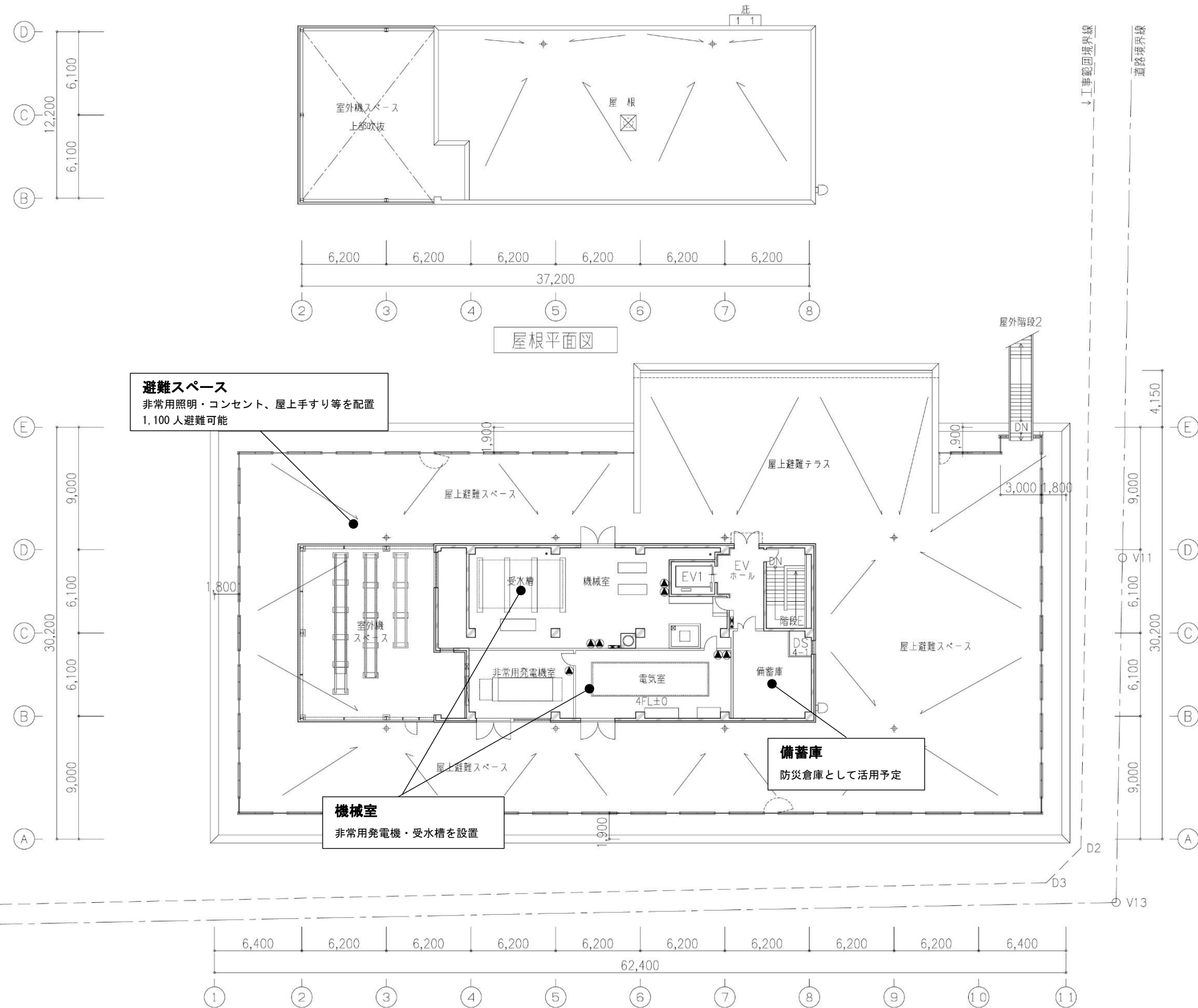


<主要諸室>

メイン出入口、外来、救急、健診、検査、レントゲン、薬剤、給食、職員関係諸室

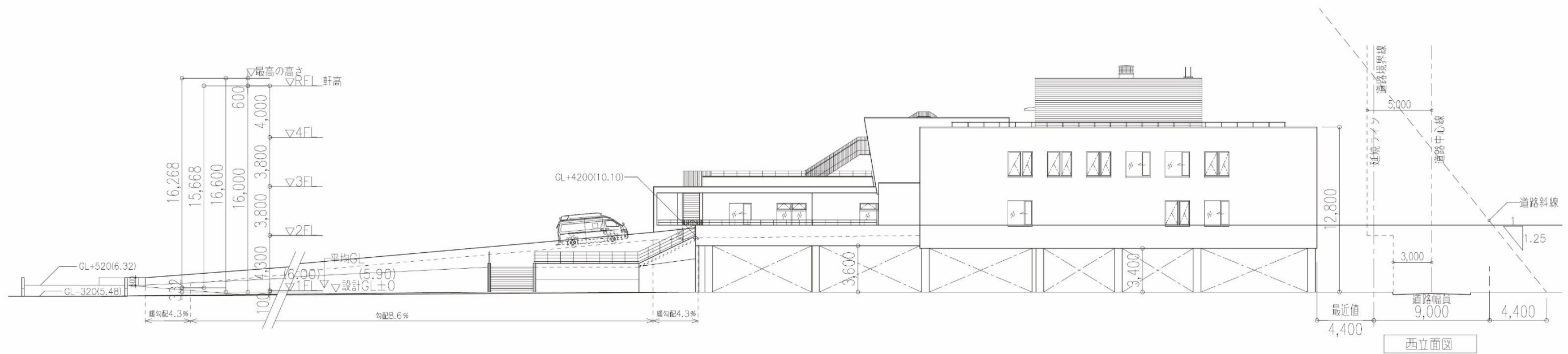
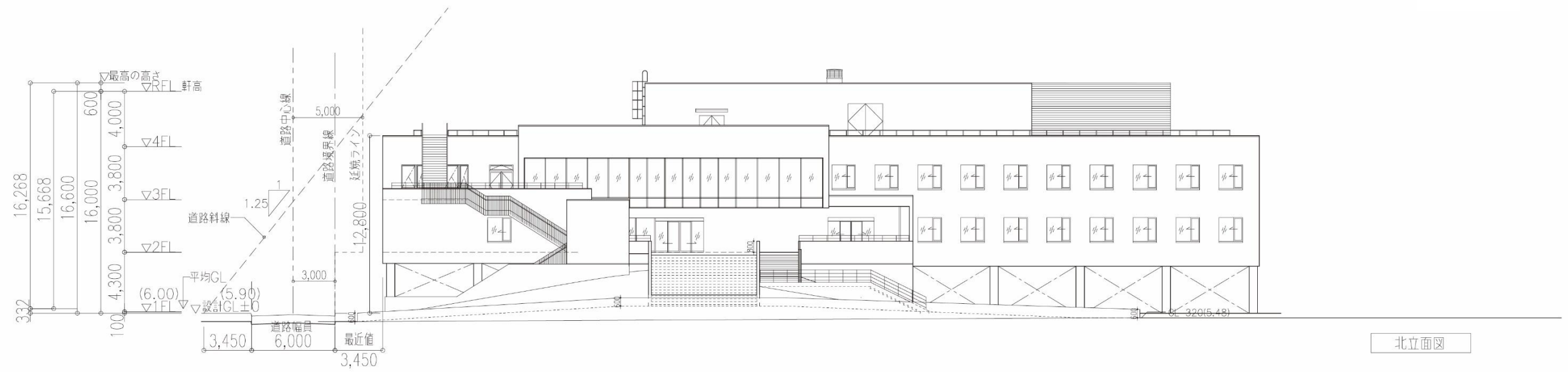


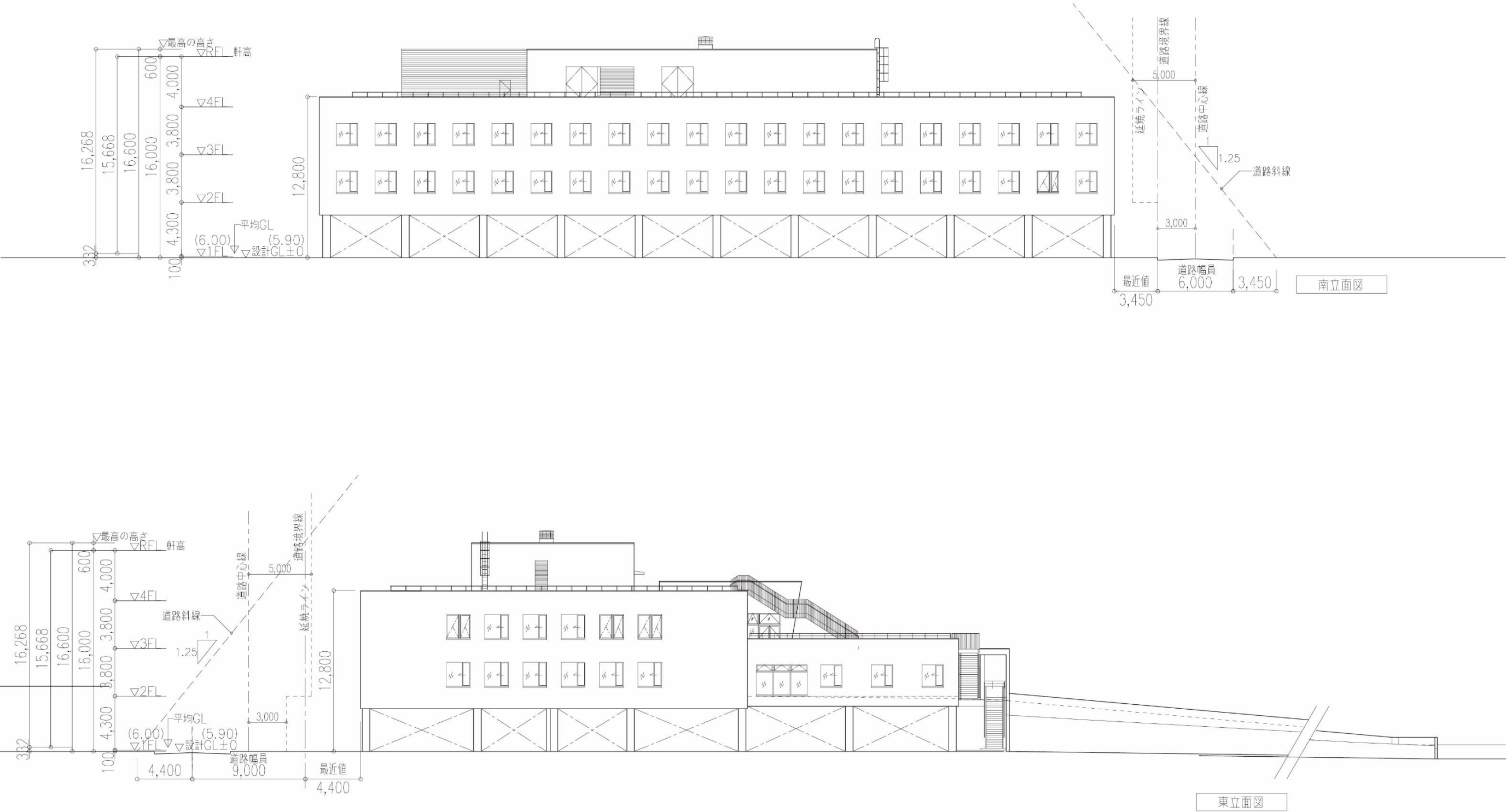
3階平面図



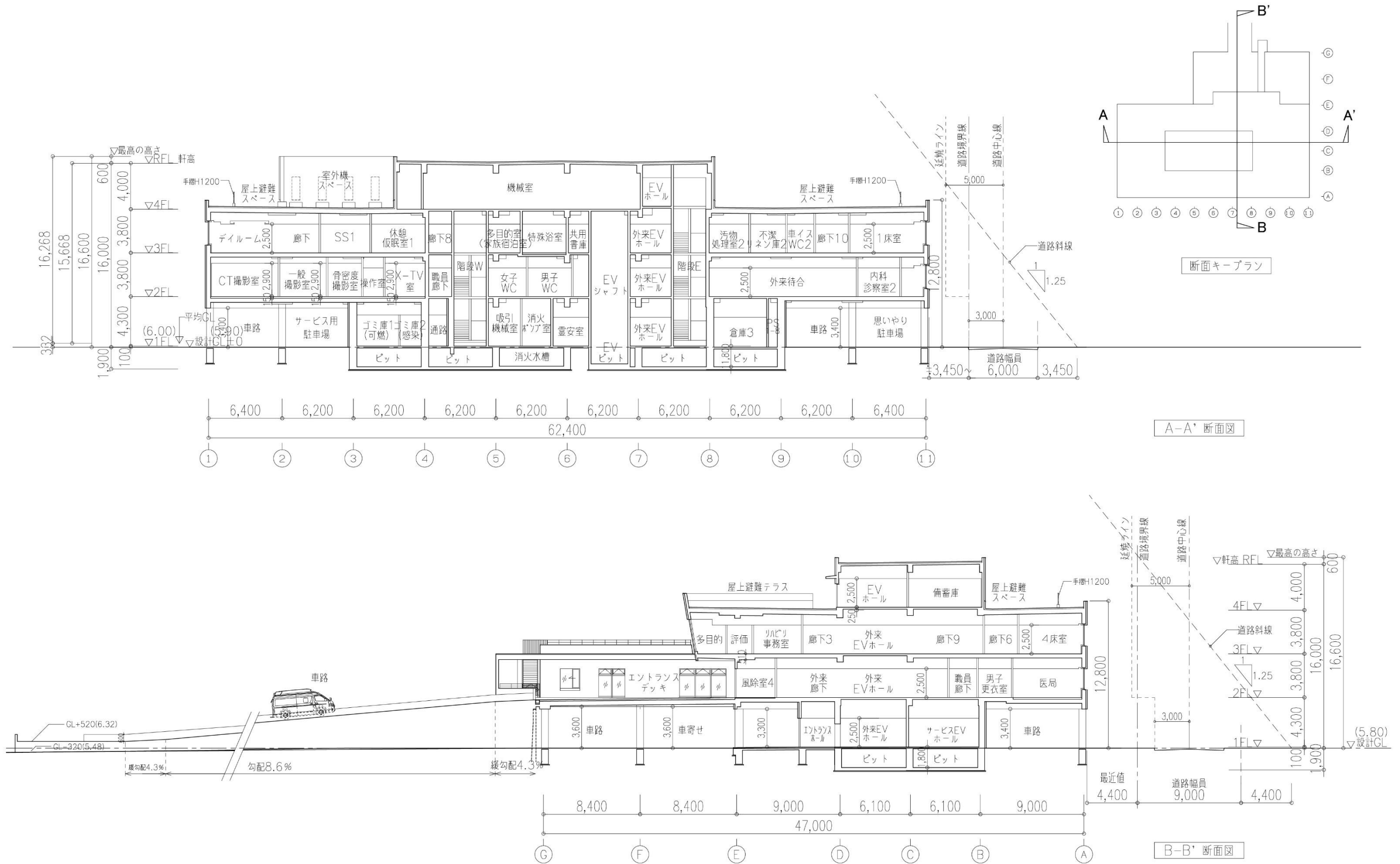
＜主要諸室＞
機械室、屋上避難テラス

6. 立面図





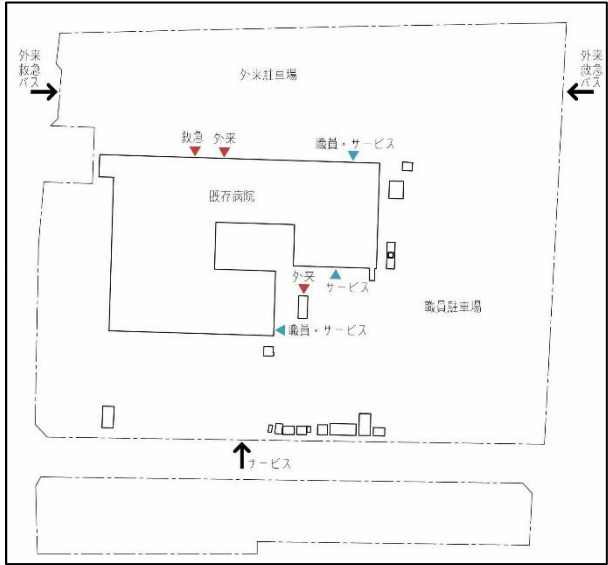
7. 断面図



8. 建替計画

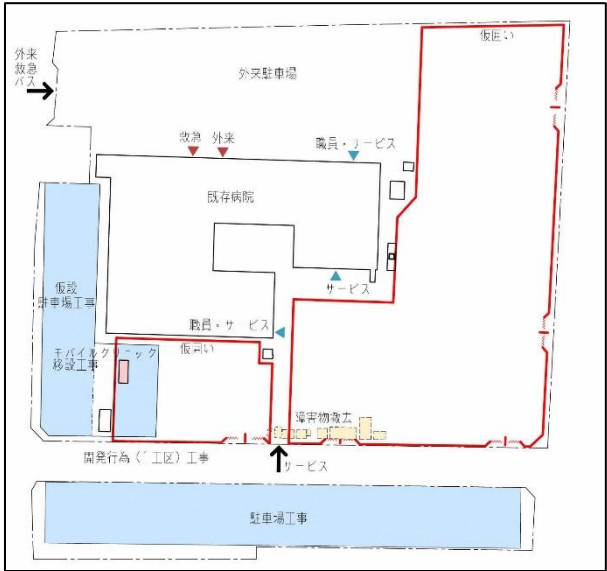
Step00

現況



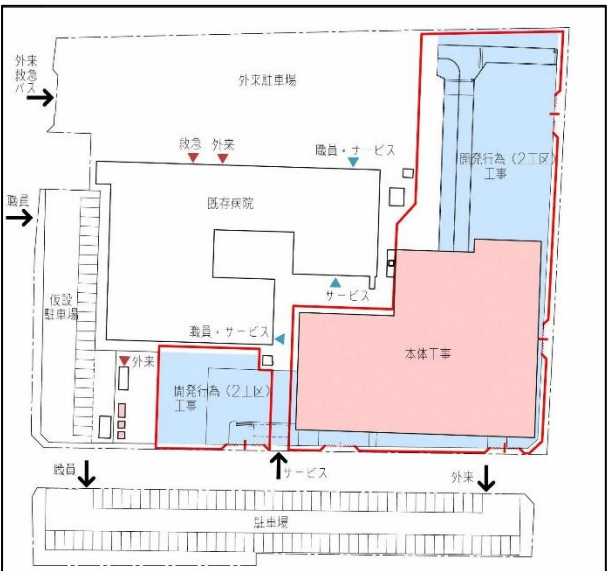
Step01

準備工事



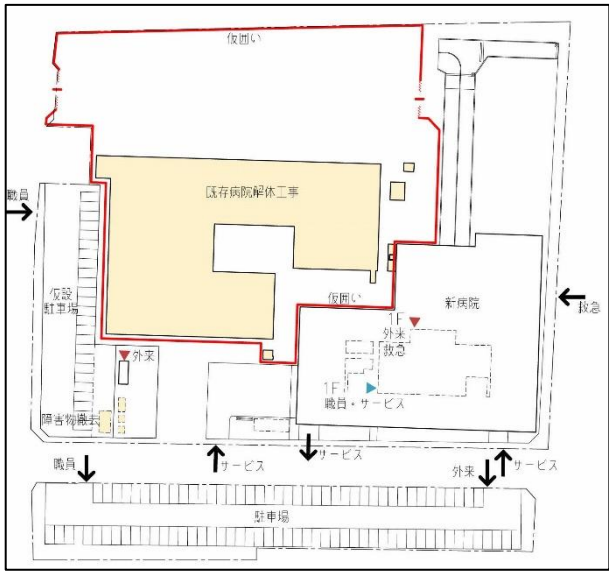
Step02

本体工事



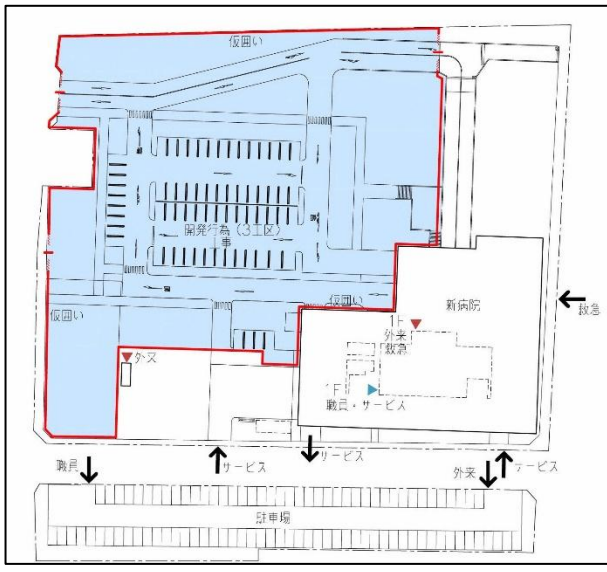
Step03

解体工事



Step04

外構工事



Step05

完成

